



石原 悟
いしはら けい

推薦

日本の家庭を守る会

知立市八幡町生まれの石原悟は、1971年より世界平和統一家庭連合(旧世界基督教統一神霊協会・統一教会)に献身し会員となりました。名城大学理工学部二部3年まで中退しました。1970年当時、日米安保条約の反対闘争が激しかった頃に、名古屋教区内にあった名古屋学生会館の左翼学生運動をしておりましたが、「共産主義の間違い」を学び、それ以後、政治団体「国際勝共連合」の「共産主義を克服する」活動をしており、勝共連合は国際連合に於ける、中華民国(台湾・民主主義国家)を追放し、中華人民共和国(中国共産党政権)を承認する動きに対しては断然抗議集会、日中国交回復には反対集会や街頭演説、宣伝活動などを全国で展開しました。しかしながら国連承認は71年10月、日中国交回復は72年9月に成されました。その後、「パスに乗り遅れるな」と政経分離の名の元に経済界は2.5万社が中国へ資本投資し、政府は莫大無償・有償の経済援助をして中国発展の手助けをしました。その見返りが、今年9月、中国海軍の空母が日本の接続水域を初めて航行し、8月には中国軍の情報収集機が長崎県女群島沖の領空を侵犯しました。領空侵犯の恐れがある外国機に対する航空自衛隊戦闘機による緊急発進(スクランブル)の中国対応回数は令和5年度には479回でした。一度のスクランブルでは、2機の攻撃機が出撃し、地上基地ではレーダー探知、その他部隊が警戒態勢に入り、5千万円の税金が使われるそうです。

中国の目的は、太平洋のハワイ州を境としてアメリカと二分し、我が国を属国化、日本自治支配にする中華思想・共産主義による武力革命肯定の覇権主義実行です。安倍晋三元首相は「台湾有事は日本の有事」、「戦後レジーム(体制・政治体制)からの脱出」を語り、平和ボケしている国民に日本の危機を訴えられました。武田信玄は「判断力の差は情報量の差」と言い残しており、一方的情報源ばかりで判断してはならず、反対側の主張、意見、状況確認の努力の必要さを指摘しています。ケント・ロバート氏の著書「米国人弁護士が「断罪」東京裁判という茶番」は、マッカーサー元帥による7年間の占領下は「日本の伝統文化」破壊の国際法違反を証明しています。

③ 「知って正し」知立市：「歴史・科学・宗教の真実追及センター」を設立して、全国・世界に真実の情報を伝え、更にビジネスにつながる企画を作る。
デマ・ウソ・戦略的プロパガンダの情報過多状態の世の中で、公正・公平な立場で問題を総合的に研究して、悩める人々に解決の道を提供したいと思います。

「日本書紀」は1304年前(養老4年・720年)に完成した歴史書です。初代 神武天皇の系に建国の精神「八紘為宇 はっこういう」が記され、その大意は「天地四方八方の果てに至るまで、この地上に生存する全ての民族が、あたかも一軒の家に仲良く明るく住むことは、何と楽しいことだろうか」との事。石原の子供のころは貧乏ではありましたが、ぼた餅を作るのは隣近所におすそ分けし、隣の家にテレビが入れば子供たちは集まり見てもらいました。

昨今は個人主義、核家族化の定着により、社会の絆が薄くなり様々な問題・犯罪が発生しております。知立市民の全員が一つの家族として、兄弟姉妹、両親、祖父母と思う情の交流が出来れば ④ 「知立家族」として調和した幸福社会の実現が成れると思います。3世代同居、大家族世帯の復活、住宅様式施設の研究、意識変革などが必要ですよ。

① 毎年2月11日の「建国記念の日」奉祝祭行事を知立市主催で行う。 皇紀2684年 126代天皇という、世界最長の国家歴史を持つ自国に誇りを持ち、先人・ご先祖様に感謝する祝いとし、男系男子からなる皇室の国体の存続の歴史を学ぶ機会とし、愛国敬天、世界平和に貢献する思いを深める。 石原は2016年より、「建国記念の日」知立奉祝祭実行委員会会長として毎年、知立市中央公民館にて開催しており、来年の令和7年2月11日は、第10回目の行事となります。任意団体としての活動ですが、本来は市が主催し条例化して市民全体で国家の誕生日を祝い、紅白頭巾を配布しても良いかとお思います。

② ふるさと納税・八幡かきつばた・道の駅などを結び産業発展をめざす。
碧南市のふるさと納税の売り上げは30億円であり、純利益は40%で12億円にもなるという、知立市は5千万円の売り上げです。伊勢物語で、全国レベルに知られている八幡かきつばたの商品化を進めたい。観光産業に関連付けたい。 石原はシルバー人材センターの花作り部門で「かきつばた」を育てており、愛着は人一倍あります。カキツバタのある八幡の無量寿寺が私が3歳から小学校に上がるまで託児所としてお世話になった場所です。

⑤ 伝統文化を守る・純潔教育の復活。 戦後1949年ころ、旧文部省の教育方針として性倫理・純潔教育が叫ばれたが、今はジェンダーフリー、LGBT理解増進法、性の多様性、性の自己決定、選択的夫婦別姓、同性婚合法化、パートナーシップ条例、男女共同参画事業など、行き過ぎた変化をアメリカの左翼思想から受け売っている状況に思われます。これらが進むと、良き伝統を壊す、自己中心的個人主義になる・戸籍の廃止・家族の崩壊・少子化・皇統廃止など深刻な恐れがあります。これは、中国の一人独裁政権下の如く、個人情報政府のみが持ち、完全監視下に置き人権・宗教・資産・表現の自由が無くなります。

市民とともに、市民のために 豊かな知立の未来を切り拓く。

県議会議員5期17年の経験と実績をもとに、変革の時代をリードする。

子育てを支える！～子育て世代の幸せをつくる。

- ▶待機児童を解消し、0～2歳児の第2子以降の保育料を無償化する。
- ▶子ども医療費を通院費・入院費ともに18歳年度末まで無料化する。
- ▶がん検診助成枠を拡大する。(胃がん・乳がんなど)
- ▶「おむつのサブスク」(月額定額制で紙おむつやおしり拭きがいっぱい)を導入するとともに、「子育て応援アプリ」(母子健康手帳の情報や予防接種のスケジュールの管理、何でも相談可能)を導入します。



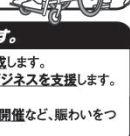
福祉に活力！～人が輝くやさしいまちをつくる。

- ▶巡回バスのルートを見直し増便し、バス停を増やし、運賃無料化枠を拡大するとともに、在宅の要介護高齢者や妊産婦が利用できるタクシー券を発行します。
- ▶認知症などに「ならない、なっても安心」な地域包括ケアシステムを構築します。
- ▶障がい者の雇用を促進し、グループホームの整備など、親の高齢化に伴う後見支援を図ります。



産業基盤を確立！～若者や女性の雇用を生み出す。

- ▶スタートアップ支援拠点「STATION AI」のサテライトを誘致し、起業家を育成します。
- ▶高架下を活用し、飲食店や物販店、コワーキングスペースを設け、スモールビジネスを支援します。
- ▶地域経済や市民生活を支援するため、プレミアム商品券を発行します。
- ▶知立駅、牛田駅、三河知立駅など駅周辺でのキッチンカー出店やイベント開催など、賑わいをつくり出します。



地球環境を守る！～未来に誇れる自然を引き継ぐ。

- ▶ごみの分別ルールを簡素化します。
- ▶通行を阻害する要因(雑草やごみなど)は即時除去します。
- ▶自然景観を活かした散歩道を整備します。
- ▶愛知県平均に劣る市内下水道普及率を向上します。



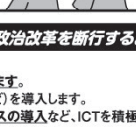
生き抜く力を育てる！～子どもたちの未来をつくる。

- ▶全小中学校で少人数数学教室を実施します。
- ▶学校給食に地元産食材、無農薬食材を採用し、給食費を無償化します。
- ▶全小中学校体育館に洋式トイレと冷暖房設備を整備します。
- ▶フリースクールなど、不登校児童生徒が自分らしく過ごせる居場所をつくり出します。



税の使い道を正す！～納得される行政・政治改革を断行する。

- ▶企業の誘致にトップセールスで取り組みます。
- ▶都市計画事業をはじめ、すべての事務事業を柔軟かつ大胆に見直しします。
- ▶公共施設の運営や市民サービスの提供に際し、民間活力(PFI方式など)を導入します。
- ▶オンラインによる申請・予約・相談の拡充や、プッシュ型行政サービスの導入など、ICTを積極活用します。



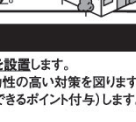
役所意識を打ち破る！～市役所は市民の味方であるべき。

- ▶市長政策局(市民の味方チーム)を発足し、市民に寄り添う施策を進めます。
- ▶個別課題の解決のためのプロジェクト制を導入します。
- ▶市民からの要望の対応推移と結果をホームページで公表します。
- ▶市民の声を聞くだけでなく、実際の施策に反映する仕組みをつくり出します。



安全第一！～事故・災害に強いまちをつくる。

- ▶街頭犯罪多発地域に民間交番を設置し、通学路を中心に防犯カメラを設置します。
- ▶交通事故危険箇所や交通渋滞箇所には、ビッグデータを活用して実効性の高い対策を図ります。
- ▶防犯パトロール隊や交通安全ボランティアを支援(地域店舗で利用できるポイント付与)します。
- ▶防災拠点機能を備える多目的グラウンドを整備検討します。



【プロフィール】
●特技 何でもすぐ覚える・何でも作って食べる
●昭和44年生まれ(55歳) ●趣味 サイクリング ●好きな食べ物 炒飯・カレーライス
●家族構成 妻・長男(1歳) ●好きな言葉 至誠一貫 身の死するを恐るゝ、ただ心の死するを恐るゝなり

●平成4年 名古屋市立大学経済学部卒業 ●平成19年 愛知県議会議員(初当選)
●平成4年 鹿島建設株式会社入社 ●令和5年 愛知県議会議員
●平成15年 建設コンサルタント (連続5期当選)

県議会議員5期17年の活動実績と、市長公約について、くわしくはHPをご覧ください。

柴田高伸



柴田 高伸
しばた たかしのぶ

裏面をご覧ください。

三大政策

18歳までの医療費無償化

高齢者や障がい者への
見守り・買い物・移動支援の充実

知立駅前に
生涯学習施設の設置

皆さまとともに、まちづくりを進めます

新しいまちづくり

72の政策 一部抜粋

①子育て支援

- 18歳までの医療費無償化
- 小中学校入学準備金の創設
- 給食費の支援を拡大

②質の高い教育

- 小・中学校の2学期制の検証
- 部活動の地域移行や学校の枠を超えた部活動、外部講師の拡充
- 体験学習の充実、本物に触れる機会の創出

③災害、犯罪対策

- 学校体育館に空調設備、太陽光発電設備、蓄電池を整備し、避難所環境を充実
- 防災士資格取得支援を拡充
- 防犯カメラ、防犯グッズ購入補助を拡充し、犯罪発生を防ぐ

④生涯学習、スポーツ支援

- 西新地再開発事業に生涯学習施設をつくり、子どもから高齢者の方が生涯学習できる環境
- スポーツのできる環境整備
- 公園散歩道、遊歩道、ウォーキングコースの整備、ウォーキングマップの作成で楽しく歩けるよう図る

⑤駅周辺整備

- 高架下の有効活用を鉄道事業者や民間団体と協議
- オフィスや飲食店などを誘致、昼間人口を増やす
- まちづくり政策室(仮)を設置し将来のまちづくりビジョンをわかりやすく発信

⑥福祉・健康・長寿

- 買い物支援、移動支援、見守り支援を充実
- 高齢者の方への帯状疱疹ワクチンの助成制度
- 自動車運転免許返納者に、タクシー助成

⑦経済・観光・文化

- 産業、オフィス両面からの企業誘致を推進
- 県のステーションAIと協調し、スタートアップ企業を支援
- 地域通貨を導入し、市内で経済を好循環
- クーポン事業などにより物価高騰への支援、市内事業者の支援
- 歴史資源を保全・継承・発信

知立の会 知立に新しい風を

市長給与
20%削減!

⑧環境に優しく緑豊か

- 2030年までに公共施設の50%へ太陽光発電設備を設置
- 太陽光、エコカーなどカーボンニュートラル関係の補助を拡充
- 食の安全、地産地消を推進

⑨みんなが活躍

- 外国人への日本語教室の充実
- 若い方たちの意見を取り入れるため、中学生、高校生の提案制度を創設
- 子育てや介護をしながら働く方への支援を充実

⑩行財政改革

- 企業誘致やふるさと納税などに力を注ぎ、自主財源の確保、行政サービスの充実
- 市民の方の声を聞くため、市長とのふれあいトークを定期実施
- 行政手続きをわかりやすくするため、総合窓口を充実



石川 ともこ

知立市生まれ
知立市育ち

石川ともこさんを全面的に応援しています!

推薦 愛知県知事 大村秀章

知立市現・市長 林郁夫

自由民主党 公明党 立憲民主党 国民民主党
連合愛知 金トヨタ労働組合連合会 等

プロフィール 知立小学校、竜北中学校、愛知淑徳高校、愛知淑徳短期大学 卒業/日興証券勤務/司会者/知立学園母の会会長/知立小学校父母教師会副会長/知立市議会議員 連続2期(監査委員、企画文教委員会委員長、市民福祉委員会委員長、議会改革特別委員会委員長を歴任)地域活動:知立市スポーツ協会常任理事/知立銀座商店街協同組合代表理事/愛知県食品衛生協会安城支部知立分會理事/知立市飲食店組合顧問/知立市商店街連合会監事/知立市商工会女性部会議員/社会福祉法人徳風学園理事/防災士/ブックスタートボランティア

知立市長選挙

投票日 11月24日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

- 投票所は、入場券に記載してあります。
- 投票所へ入場券をお持ちください。なくしたときは、投票所の受付に申し出てください。
- 入場券の交付を受けていても転出等により投票できない場合があります。

期日前投票

11月18日(月)～11月23日(土)

午前8時30分～午後8時

知立市役所1階正面玄関ロビー

※中央公民館大会議室(11月23日(土)のみ)

入場券がなくても投票できます。

開票

11月24日(日)午後9時から

中央公民館2階講堂

知立市長選挙に関する情報は知立市
ホームページにも掲載しています。

知立市

検索

選挙に関する問合せは… 知立市選挙管理委員会 (市役所総務課内 83-1111)